

令和4年度動物愛護管理推進計画の達成状況について

1 概要

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、例年実施している動物ふれあい教室は開催を中止しましたが、令和元年度以来、3年ぶりに動物愛護フェスティバルと動物同行避難訓練を実施しました。

また、致死処分頭数の削減を目指し、ボランティア等との協働により譲渡事業及び不妊去勢手術を推進しました。

2 実施結果

(1) 動物愛護の普及啓発・多様な主体との相互理解の醸成

○とやま動物愛護ホームページによる情報発信

適正飼育の普及啓発、活動報告等を行いました。

○県公式 SNS による情報発信

マイクロチップやイベントの開催等について発信しました。

○狂犬病予防接種啓発

ホームページに我が家のアイドル犬等を掲出し
狂犬病予防注射の実施や登録について啓発しました。

大手コンビニエンスストアの店頭にて啓発ポスターを展示
しました。



○動物慰霊祭

実施日時	実施場所	参加者
9月22日（水） 11：00～11：30	動物管理センター	生活衛生課、動物管理センター、 各厚生センター、富山市保健所、 富山県獣医師会等

○動物ふれあい教室の開催

新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、開催を中止しました。

○動物愛護フェスティバル

①実施日時、場所

9月25日（日）10：00～14：00（動物管理センター）

②協力者 約40名

富山市保健所、公益社団法人富山県獣医師会、富山県愛玩動物協会、NPO 法人ピース・アニマルズ・ホーム、TPG 富山国際ペットビジネス学院、動物愛護推進員

③実施内容

実施内容	
(1) ねこのふれあい 動物管理センターで保護されたねことふれあいを行う。	<参加者数> 10組
(2) 長寿犬の表彰 市町村から推薦のあった犬の中から、平成18年4月以前生まれの犬及びその飼い主を県獣医師会長より表彰	<表彰数> 9組 <参加者数> 4組
(3) 缶バッジ作成コーナー	<参加者数> 約30組
(4) 1日獣医師体験 小学生が獣医師になりきり、犬の診察などを体験((公社)富山県獣医師会企画)	<参加者数> 9組
(5) 我が家のアイドル犬コンテスト 事前に募集した飼い犬の写真の人気投票	<参加者数> 18名
(6) ペットの健康なんでも相談コーナー 獣医師が無料でペットの相談を受ける((公社)富山県獣医師会企画)	
(7) 犬のお手入れ体験 耳掃除やトリミング等お手入れの体験 (TPG富山国際ペットビジネス学園企画)	
(8) 展示 ・ミルクボランティア活動紹介 ・ペットの防災対策 ・マイクロチップの普及啓発 ・動物愛護に係る展示(NPO法人ピース・アニマルズ・ホーム企画)	

【参考】推進計画中の関連項目

- (2) 適正飼養の推進による動物の健康と安全の確保並びに返還・譲渡の推進
- (3) 周辺的生活環境の保全と動物による危害の防止
- (4) 所有明示（個体識別）措置の推進
- (5) 動物取扱業の適正化
- (7) 体制整備・人材育成

(2) 適正飼養の推進による動物の健康と安全の確保並びに返還・譲渡の推進

○不妊・去勢手術の推進

所有者のいない猫の不妊去勢手術や譲渡活動に取り組む各地域の動物愛護推進員や自治会等に対し、不妊去勢手術に係る費用の補助を行い、その活動を支援することで、引取り頭数の削減及び地域住民からの猫に関する苦情の改善を図ることを目的に「富山県所有者のいない猫の不妊去勢手術推進事業」を実施しました。

令和4年度 実績	
実施頭数	143頭

○適正飼養の啓発及び飼養相談、苦情の受付

県内厚生センター及び支所等において、随時飼養相談や苦情を受け付け対応しました。

○犬猫譲渡事業

① わんわんパートナー（成犬譲渡）事業の実施

動物管理センターに保護・収容された成犬にできるだけ生存の機会を与えることを目的とし、わんわんパートナー（成犬譲渡）事業を行っており、令和4年度は犬5頭が譲渡成立しました。

② 収容猫譲渡事業の実施

動物管理センターに保護・収容された猫にできるだけ生存の機会を与えることを目的とし、譲渡を随時実施しました。令和4年度は猫77頭が譲渡成立しました。

○動物愛護ボランティアとの協働

愛護事業や譲渡事業の一層の推進を図るため、ボランティアと協働した事業を実施しました。

	登録者	活動内容
子猫ミルクボランティア	10名	離乳前の子猫を一時的に預かり、離乳するまで育てる。令和4年度は、猫34頭の預かりを依頼した。
動物ふれあい教室 ボランティア	1団体	動物ふれあい教室に参加し、参加者に対し、動物の適切なふれあい方を教示する。（令和4年度は中止）
譲渡仲介ボランティア	7名 3団体	動物管理センターにおいて飼い主が見つからない犬猫を譲り受け、新たな飼い主探しを行う。令和4年度は犬6頭、猫10頭を譲渡した。

【参考】推進計画中の関連項目

- (1) 動物愛護の普及啓発・多様な主体との相互理解の醸成
- (3) 周辺的生活環境の保全と動物による危害の防止
- (7) 体制整備・人材育成

(3) 周辺的生活環境の保全と動物による危害の防止

○愛犬のしつけ方教室

① 動物管理センター主催

実施日時	実施場所	参加者	実施内容
希望に応じて実施	動物管理センター	27組	<対象> ・飼い主 ・登録、狂犬病予防ワクチンを受けた犬 <内容> ・犬の飼養相談や訓練実技講習など 飼い主に応じた指導 ・進捗状況に応じて複数日実施

② 厚生センター主催

新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、中止しました。

【参考】推進計画中の関連項目

- (1) 動物愛護の普及啓発・多様な主体との相互理解の醸成
- (2) 適正飼養の推進による動物の健康と安全の確保並びに返還・譲渡の推進
- (4) 所有明示（個体識別）措置の推進
- (7) 体制整備・人材育成

(4) 所有明示（個体識別）措置の推進

○所有者明示措置の普及向上

狂犬病予防注射集合接種会場や動物愛護事業においてマイクロチップの重要性について飼い主への普及啓発を行いました。

○動物取扱業者への周知

令和4年6月から施行された犬猫へのマイクロチップ装着に関する制度について、リーフレットを作成し、動物取扱業者へ周知啓発を行いました。

【参考】推進計画中の関連項目

- (1) 動物愛護の普及啓発・多様な主体との相互理解の醸成
- (3) 周辺的生活環境の保全と動物による危害の防止

(5) 動物取扱業の適正化

○動物取扱業の監視指導状況

県内厚生センター・支所及び富山市保健所において、動物取扱業の監視指導を行い、第一種動物取扱業及び第二種動物取扱業の飼養施設の状況、管理方法について確認、指導しました。

第一種動物取扱業の監視指導状況(富山市含む)

監視 総数	登録種別							業種別 内訳計	登録数
	販売	保管	貸出	訓練	展示	譲受 飼養	競り あっせん		
189	107	117	8	15	24	4	0	275	273

第二種動物取扱業の監視指導状況(富山市含む)

監視 総数	届出種別					業種別 内訳計	届出数
	譲渡	保管	貸出	訓練	展示		
8	3	3	0	0	5	11	12

○動物取扱責任者研修の実施

動物の愛護及び管理に関する法律第22条第3項に規定する動物取扱責任者研修を開催しました。

令和3年度に引き続き、集合形式の他、オンラインによる研修会を実施しました。

実施日時	実施場所	修了者数	研修項目
【オンライン形式】 10月17日（月） ～11月30日（水）	YouTubeによる配信	221名	
【集合形式】 10月27日（木） 14：00～16：00	高岡エクール	18名	・動物の愛護及び管理に関する法律の改正について ・県の動物愛護行政について
11月1日（火） 14：00～16：00	富山産業展示館	23名	
計		262名	

【参考】推進計画中の関連項目

- (1)動物愛護の普及啓発・多様な主体との相互理解の醸成
- (3)周辺の生活環境の保全と動物による危害の防止
- (6)災害対策
- (7)体制整備・人材育成

(6) 災害対策

○ペットの災害対策

富山県と市町村が協力して実施している「富山県総合防災訓練」において、（公社）富山県獣医師会やNPO法人ピース・アニマルズ・ホーム、動物愛護推進員等の協力のもと、動物同行避難訓練を実施しました。

実施日時	実施場所	参加者	実施内容
10月16日（日）	クロスランドおやべ	約15名（同行避難参加者6組）	①災害時の避難方法、避難所でのペットの受付・管理 ②ペットのトリアージ訓練 ③災害時に必要なしつけ方講習会

【参考】推進計画中の関連項目

- (5)動物取扱業の適正化
- (7)体制整備・人材育成

(7) 体制整備・人材育成

○動物愛護協議会の開催

動物の愛護と適正な飼養について普及啓発し、動物愛護推進員の活動支援等に関し必要な協議を行い、動物愛護行政の推進を図ることを目的とし、動物愛護協議会を開催しました。

実施日時	実施内容
令和5年3月6日(月) 14:00~15:30	<ul style="list-style-type: none">・令和4年度動物愛護管理推進計画の達成状況について・令和5年度実施計画案について・動物管理センターあり方調査検討事業について

○動物愛護推進員の活動

本県の動物愛護業務について理解を深め、意見交換等により推進員の交流を図ることで、今後の推進員活動を一層充実させることを目的に、例年推進員意見交換会を開催していますが、今年度については新型コロナウイルス感染拡大のため中止しました。

【参考】推進計画中の関連項目

- (1) 動物愛護の普及啓発・多様な主体との相互理解の醸成
- (2) 適正飼養の推進による動物の健康と安全の確保並びに返還・譲渡の推進
- (3) 周辺的生活環境の保全と動物による危害の防止
- (4) 所有明示(個体識別)措置の推進
- (5) 動物取扱業の適正化

3 推進計画の目標について

犬・猫の致死処分頭数

動物愛護管理推進計画では、令和3年3月に新たな目標を設定し、犬及び猫の致死処分頭数50%減（平成30年度比較）という目標を掲げています。

動物種	年度	致死処分頭数*
犬	H30 (計画策定時)	16頭
	R4	3頭
	R12 (目標値)	8頭以下
猫	H30 (計画策定時)	229頭
	R4	47頭
	R12 (目標値)	115頭以下

※致死処分頭数には、保管中の病気等による自然死も含まれる。